



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月31日

上場会社名 丸藤シートパイル株式会社 上場取引所 東  
コード番号 8046 URL <https://www.mrfj.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽生 成夫  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経理部担当 (氏名) 宮下 典久 TEL 03-3639-7649  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	26,435	3.2	1,097	△8.4	1,423	△9.0	944	△10.4
2024年3月期第3四半期	25,623	1.4	1,197	40.8	1,564	33.2	1,054	35.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 923百万円 (△22.5%) 2024年3月期第3四半期 1,191百万円 (48.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	263.90	—
2024年3月期第3四半期	294.52	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	43,848	30,342	69.2
2024年3月期	43,345	29,813	68.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 30,342百万円 2024年3月期 29,813百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,100	4.5	1,460	3.5	1,940	0.7	1,290	△6.0	360.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	4,000,000株	2024年3月期	4,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	420,906株	2024年3月期	420,787株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	3,579,125株	2024年3月期3Q	3,579,314株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注記事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、インバウンド需要の高まりや雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇や不安定な国際情勢と共に今後の米国の政策動向等が国内経済を下押しする懸念材料となっており、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する建設業界におきましては、公共投資や民間の設備投資に底堅さが見られるものの、鋼材価格の高止まりや労務費の高騰による建設コストの上昇に加え、建設業従事者の高齢化や人材不足による労務需給の逼迫、2024年4月から建設業界に適用された時間外労働の上限規制による工事の着工遅延や進捗遅れ等の影響についても懸念されました。

このような環境の下、当社グループは採算性を重視した営業活動及び拡販活動に取り組み、建設コスト高を反映した価格改善や工事受注の確保と、顧客ニーズへの迅速かつ丁寧な対応による収益拡大に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は264億35百万円（前年同四半期比8億11百万円増）、営業利益は10億97百万円（前年同四半期比1億円減）、経常利益は14億23百万円（前年同四半期比1億41百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億44百万円（前年同四半期比1億9百万円減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は438億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億2百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産と電子記録債権をあわせた売上債権が増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は135億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して26百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金と電子記録債務をあわせた仕入債務が増加、未払法人税等、引当金が減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は303億42百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億29百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.4ポイント上昇した69.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界を取り巻く環境は、都市部の再開発事業や民間設備投資プロジェクトに加え、政府が進める「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」「インフラ長寿命化計画」の下支えが期待され、底堅い建設需要の推移が見込まれます。一方で、原材料価格の高止まりと労務需給の逼迫状況に改善の兆しが見られない中で、建設業界における時間外労働の上限規制適用に伴う更なる建設コストの上昇による工事の着工遅延や進捗遅れには引き続き注視が必要であり、採算面での厳しさは一層増すものと予想されます。

2024年5月14日に公表いたしました2025年3月期の連結業績予想につきましては変更しておりません。なお、今後の情報収集等により見直しが必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,855	4,173
受取手形、売掛金及び契約資産	※ 10,506	※ 11,393
電子記録債権	※ 2,317	※ 2,124
商品	359	324
建設資材	14,468	14,493
仕掛品	72	82
貯蔵品	52	53
その他	301	255
貸倒引当金	△25	△19
流動資産合計	32,909	32,879
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,258	4,198
その他(純額)	1,776	2,416
有形固定資産合計	6,034	6,615
無形固定資産		
	128	96
投資その他の資産		
その他(純額)	4,306	4,290
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	4,273	4,257
固定資産合計	10,436	10,968
資産合計	43,345	43,848
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 5,073	※ 5,011
電子記録債務	※ 3,887	※ 4,830
短期借入金	500	500
未払法人税等	529	8
引当金	672	230
その他	2,206	2,093
流動負債合計	12,869	12,674
固定負債		
退職給付に係る負債	34	37
その他	628	793
固定負債合計	662	831
負債合計	13,532	13,505

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,206	5,206
利益剰余金	20,956	21,507
自己株式	△1,009	△1,010
株主資本合計	28,778	29,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	694	704
退職給付に係る調整累計額	340	309
その他の包括利益累計額合計	1,034	1,013
純資産合計	29,813	30,342
負債純資産合計	43,345	43,848

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	25,623	26,435
売上原価	21,076	21,822
売上総利益	4,547	4,612
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	1,617	1,695
賞与引当金繰入額	129	154
退職給付費用	37	3
その他	1,565	1,661
販売費及び一般管理費合計	3,350	3,515
営業利益	1,197	1,097
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	14	18
受取地代家賃	283	282
売電収入	52	42
その他	72	49
営業外収益合計	424	397
営業外費用		
支払利息	6	3
不動産賃貸費用	23	27
売電費用	19	19
その他	8	20
営業外費用合計	57	71
経常利益	1,564	1,423
特別利益		
固定資産売却益	2	12
投資有価証券売却益	25	—
特別利益合計	28	12
特別損失		
工場閉鎖損失	—	7
特別損失合計	—	7
税金等調整前四半期純利益	1,592	1,427
法人税、住民税及び事業税	411	289
法人税等調整額	126	194
法人税等合計	538	483
四半期純利益	1,054	944
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,054	944

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,054	944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149	9
退職給付に係る調整額	△12	△30
その他の包括利益合計	137	△21
四半期包括利益	1,191	923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,191	923

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (四半期連結貸借対照表に関する注記)

## ※ 期末日満期手形等

四半期連結会計期間末日満期手形、電子記録債権、電子記録債務及び確定期日現金決済（手形と同じ条件で手形期日に現金決済する方式）の会計処理は、満期日に決済されたものとして処理しております。

当第3四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形、電子記録債権、電子記録債務及び確定期日現金決済分が、決済されたものとして処理した金額であります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
受取手形及び売掛金	404百万円	292百万円
電子記録債権	155	321
支払手形及び買掛金	431	587
電子記録債務	692	618

## (セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、建設基礎工事用鋼製重仮設資材等の販売、賃貸及び資材提供に附随する工事、加工、運送等であり、建設現場において使用する資材に関連して一体となって提供するものであります。その性質、市場の類似性を考慮すると単一セグメントであるため、記載は省略しております。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	256百万円	299百万円